

資料提供年月日	令和4年12月21日	
問い合わせ先	課名	保健管理課
	電話	直通 803-1251 内線 5751
担当者	職名・氏名	課長 森
	職名・氏名	課長補佐 藤田

広 報 連 絡

1 件 名 腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について

2 日 時 発生 令和4年12月20日(火)
速報 令和4年12月21日(水)

3 患者数 1名(男、60代)

4 概 要

(1) 経 過

- 12月5日 (月) 患者(岡山市)は、腹痛及び泥状便の症状を呈した。
 12月9日 (金) 患者は症状が改善しないため、岡山市内医療機関(病院)を受診し、入院。
 12月13日 (火) 患者は症状が軽快したため、退院。
 12月20日 (火) 検査の結果、腸管出血性大腸菌(O157)によるペロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

(2) その他

- ・患者の症状は消失している。
- ・感染源は不明。
- ・現在のところ散発事例と考えている。

5 参 考 (患者発生状況)

区 分	令和4年1月1日から
岡 山 市	22 人
県内(岡山市を除く。)	43 人
県 内 合 計	65 人

(岡山市の前年同時期の発生状況：38人)

◎ 報道に際しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。

※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために
 手洗いの励行。(調理前、食事前、用便後)
 十分な加熱。(75℃で1分間以上)
 をお願いします。